

平成 20 年度

行政 監査 報告 書

松 江 市 監 査 委 員



監 第 80 号  
平成 20 年 8 月 29 日

松 江 市 長 松 浦 正 敬 様  
松江市議会議長 田 中 弘 光 様  
各 行 政 委 員 会 委 員 長 様

松江市監査委員 小松原 操  
松江市監査委員 伊 原 正 人  
松江市監査委員 田 村 昌 平

#### 行政監査の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 2 項の規定に基づき平成 20 年度行政監査を実施したので、その結果に関する報告を同条第 9 項の規定により提出します。



## 第1 監査のテーマ及び選定理由

### 1 監査のテーマ

「松江市市民活動センターの管理運営状況について」

### 2 選定理由

暮らしやすいまちを実現するため、市民が自主的に行う活動を推進することを目的として、平成18年4月に松江市市民活動センターが設置されたところである。行政だけではできない地域や暮らしの個別の課題を市民が主体的に考え解決するために、町内会・自治会、NPO法人、ボランティア団体等の市民活動団体が活動しやすいようにサポートするとともに、市民活動団体の活動や交流を通じて市民の積極的な市政参加を促進しようとするものである。

このような状況のなか、市民活動の拠点となる松江市市民活動センターが設置目的に沿って適切な管理運営が行われているか、多様化する市民ニーズに応じた利用しやすい運営がなされているか、センターによる自主事業が効果的に行われているか、また、各関連団体等との調整、連携が図られているかなどを観点として監査を実施することとした。

## 第2 監査の対象

松江市市民活動センターの管理運営状況

## 第3 監査の期間

平成20年5月16日から平成20年6月24日まで

## 第4 監査の方法

市民部市民活動センター事務局より松江市市民活動センターの管理運営、利用状況及び事業実施状況について調査票並びに各種稟議書等関係書類の提出を求め、書類審査及び実地調査を行うとともに、必要に応じて関係職員から事情聴取を行った。

## 第5 監査の着眼点

### 1 施設の管理状況について

- (1) 施設の管理は規則等に基づき適正か。
- (2) 施設・設備は利用者に配慮されているか。
- (3) 施設の安全性は確保されているか。

### 2 施設の運営状況について

- (1) 運営について設置目的に沿っているか、また、適宜見直しが図られているか。
- (2) 開館時間、休館日は市民の利便性を考慮しているか。
- (3) 団体登録、貸室利用の手続きは市民の利便性を考慮し、簡易かつ適切に行われているか。
- (4) 使用許可等は条例等に従い、適正に行われているか。
- (5) 入居団体、登録団体等と一般市民とはどのように区分され、それぞれに配慮されているか。

### 3 施設の利用状況について

- (1) 開設以来の施設の利用者数の推移はどうか。
- (2) 利用促進のための広報等は適切か。
- (3) 施設の利用について市民のニーズを把握し、それが活かされているか。
- (4) 各種サービスは十分利用されているか。

### 4 事業の実施状況について

- (1) 市民活動に関する情報の収集や発信が利用者のニーズにあっているか。
- (2) 市民活動に関する相談体制や研修体制は確立されているか、実施状況はどうか。

### 5 まつえ市民大学の事業運営について

- (1) 市民大学の各講座は市民のニーズにあっているか。
- (2) 参加希望者は全員参加できているか。できないときの対応策はどのようにされているか。
- (3) 受講料の金額設定は適切か。現金等の取扱い、管理は適切か。

## 第6 監査の結果

### 1 施設の管理状況について

#### (1) 施設の概要（平成20年4月1日現在）

名称 松江市市民活動センター

所在地 松江市白潟本町43番地（STICビル）

開設日 平成18年4月1日

併設施設 松江市男女共同参画センター、その他の施設

複合施設全体としての市民活動センターの施設管理を市民活動センター事務局で行っている。

#### (2) 組織及び職員数（平成20年4月1日現在）

組織 市直営

職員数 館長1人 市職員6人 教育文化振興事業団派遣職員1人

嘱託職員7人（社会教育指導員1人を含む） 臨時職員3人

#### (3) 安全対策の状況（市民活動センター全体として実施）

地震対策

建物の耐震対策は、対策済。

防火・防災対策

設備面では消防法及び建築基準法に基づき消火器、煙感知器、誘導灯等が設置されており、法令等に基づく消防用設備保守点検等も定期的に行われていた。また、防災訓練も定期的に行われており、施設の安全対策に努められていた。

#### (4) 障害者・高齢者への配慮

点字ブロックの布設

点字ブロックは、1・2階に設置されていた。また、1階と駐車場各階に専用電話が設置されており、連絡があれば職員が案内をしている。

障害者用トイレの設置・バリアフリーへの対応

障害者用トイレは個室を設置済。また、車椅子、てくてくラジオ（電波案内）も配備され、階段に手すりも設置され、点字表示もなされるなどバリアフリーにも配慮されていた。

#### (5) 駐車場等の整備状況

駐車場

駐車場は、隣接の市営白潟駐車場135台分（うち障害者優先3台分）中65台分を借り受けている。機械式の有料駐車場であるが、センター利用者はサービス券対応で30分以内は無料、30分を超えると一律200円となっている（センター主催事業参加者等は無料）。市街地に立地しており、イベント開催時等満車時は近隣駐車場を紹介している。

駐輪場

駐輪場は、センター駐輪場として無料で24台分が確保されている。

### 2 施設の運営状況について

#### (1) センターの概要

「もっとみんなが暮らしやすいまちにしたいな」という思いを持った市民の方々が自主的に行う市民活動を支援するための中間支援施設であり、市民活動団体や、これから市民活動を始めたい個人・団体に対して活動推進のための以下の事業を行う施設

市民活動の拠点としての事業

市民活動に関する情報の収集・発信事業

市民活動に関する相談（助言）業務

市民活動に関する人材育成・団体間交流促進・ネットワーク推進事業

施設・備品の貸し出し業務

#### (2) 開館時間及び休館日等

開館時間 午前9時～午後10時

休館日 毎月第2水曜日（祝日の場合は第3水曜日）・年末年始

予約受付 平日（水曜日を除く）・土曜日の8:30～17:00

#### (3) 市民活動団体の登録

団体の登録手続き

登録申請されると、松江市市民活動団体登録要綱に基づき書類審査（必要に応じて面接実施）により登録 認定通知書発行（毎年度登録必要）

登録団体の特典 ア 市民交流広場、展示ブース、2階 201・202 研修室が利用できる(無料)。  
 イ その他の会議室等が半額で利用できる。  
 ウ メールボックス(文書箱)が利用できる(無料)。  
 エ 団体ブース、団体ロッカーが利用できる(有料)。  
 オ 作業スペース(印刷機(無料、用紙は持ち込み)・コピー機(有料)を備え、チラシや冊子など印刷できる)が利用できる。 等

登録団体数 平成 18 年度末 170 団体(うち N P O 法人 12 団体)  
 平成 19 年度末 202 団体(うち N P O 法人 20 団体)

団体ブースの利用状況

|          | 大 5 区画(月額 10,000 円) | 小 10 区画(月額 8,000 円) |
|----------|---------------------|---------------------|
| 平成 18 年度 | 延べ 13 月             | 延べ 23 月             |
| 平成 19 年度 | 延べ 14 月             | 延べ 58 月             |

団体ロッカーの利用状況

|          | 大 60 区画(月額 1,000 円) | 小 36 区画(月額 500 円) |
|----------|---------------------|-------------------|
| 平成 18 年度 | 延べ 67 月             | 延べ 21 月           |
| 平成 19 年度 | 延べ 95 月             | 延べ 42 月           |

(4) 一般開放施設

図書・パソコンコーナー

N P O、市民活動、男女共同参画に関する図書やインターネット用パソコンを備え、情報収集や会議資料、チラシの作成に利用できる。図書貸出もできる。

ミーティングスペース

軽食も可能で、ちょっとしたミーティングや打ち合わせができる。

Ring! Ring! (りんりん) サロン

市民活動をしている団体の情報、講習・研修会の情報、ボランティアの情報等を発信しており、いつでも利用できる。

3 貸出施設の利用状況について

(1) 施設の利用手続き

会議室等の利用手続き(有料:登録団体は半額)

電話・ファクシミリによる仮予約(申込み) センターに現金払いで「申請手続き」終了  
 施設の利用状況

別紙1のとおり

(2) 利用促進対策

市民への広報

センターパンフレットや「Ring! Ring! (りんりん) Info」(月刊情報誌)の発行・配布のほか、市広報紙や市ホームページへの施設利用方法やイベント情報を掲載している。

市民ニーズの把握

意見箱を館内に常設しているほか、登録団体から選出の委員で構成する利用者協議会を年4回程度開催して意見を聞き、運営に活用している。

4 事業の実施状況について

(1) 市民活動に関する事業の実施状況

担当者 コーディネーター(嘱託職員)2人

相談事業の状況 相談件数 平成 18 年度 9 件 平成 19 年度 30 件

相談内容 ア 活動団体を立ち上げたいが、方法がわからない。  
 イ 何か活動を始めたいがどのようにしてよいかわからない。  
 ウ 活動に参加したいので団体を紹介してほしい。  
 エ ボランティアがしたいが、何ができるかわからない。  
 オ 一緒に活動する団体を紹介してほしい。  
 カ 市民活動に関する助成措置を教えてください。 等

研修会等の開催状況

別紙2のとおり

情報収集・発信状況

団体訪問や各種団体のホームページ検索等により情報収集し、月刊情報誌「Ring! Ring!

（りんりん）Info」発行。市民活動支援サイト（アクセス数月平均 2,000 件）の運営。市民活動に関する人材育成、団体間交流の促進、ネットワーク推進、イベント企画なども実施。

(2) 関係団体との連携

センターは中間支援組織であり、センター主催のイベント以外は個別の団体との取組みは行わない。ただ、ボランティアセンターとの情報交換は行っている。

5 まつえ市民大学の事業運営について

(1) 市民大学の概要

幅広く生涯学習の機会を提供するとともに、学習成果を地域で生かす人材育成や環境づくりを推進することを目的とする。平成 15 年 4 月に生涯学習大学、スポーツ健康大学、文化大学を統合する形で発足し、平成 16 年 4 月には環境大学も統合。平成 19 年度は、歴史、文化、芸術、環境など専門的な分野を年間を通じて体系的に学ぶ基本カレッジ 8 カレッジにあわせ、随時に現代的課題や趣味の技術を学ぶ特別コースや一般聴講可能な公開講座など多彩な構成で行われていた。

(2) 講座別の受講者数の推移

別紙 3 のとおり

(3) 受講者の決定方法

応募の状況

多くのカレッジ・コースで定員を超える応募状況であり、平成 19 年度では、一次募集で定員を超えたカレッジはシニアカレッジ、シニアカレッジ、ふるさとカレッジ、美術カレッジ、だんだん応援コースの 5 カレッジであった。（3 カレッジは定員内）

選考方法

多くの市民に受講してもらうため新規申込者を優先し、また、リピーターにも様々なカレッジを経験してもらうよう、次の選考方法をとっている。なお、この選考方法は「運営委員会」で毎年度審議し、募集チラシにて事前周知している。

ア 定員を超えた場合、新規申込者（平成 15 年度以降市民大学の受講経験がない方）を優先する。

イ 次に「前年受講なし」「前年他カレッジ受講者」「前年同カレッジ受講者」の優先順位により運営委員長の抽選で決定する。

申込者への配慮

選に漏れた人については、次年度優先的な取扱いとなる。また、当該年度は年 4 回の共通講座（一般公開講座）を優先的に参加できるよう案内している。

(4) 受講料の取扱い

徴収方法

受講料は、入学決定した人に財務会計システムで作成した納入通知書を入学決定通知書等に同封して郵送し、金融機関で納入する。

受講料の算定方法

受講料は基本的に実費徴収を原則としており、各講座の実費（テキスト代、材料費、講師謝金、チケット代などの必要経費）を賄う金額を基準に設定。入学式、修了式、共通講座の経費は含まない。

(5) 市民ニーズの把握

把握方法

基本カレッジの全受講生に対する年度末アンケート、共通講座の聴講者アンケート、特別コースの全受講者アンケートをそれぞれ実施している。また、各講座の当番に 1 講座ごとに毎回感想を提出してもらっている。

反映の内容

「同じカレッジの受講生間の繋がりが希薄で残念」との意見があり、学生生活を充実させ、終了後の活動の基盤をつくるため「仲間づくり」を運営テーマの一つとし、平成 20 年度から 1 回目講座にコミュニケーションワークショップを導入するなど運営に反映している。また、「公開講座の講師の発言が聞き取りにくかった」との感想について、事前の打ち合わせ等を十分に行うなどの反省材料となった。

## 6 総括意見

監査結果の概要は以上のとおりであり、概ね良好であると認められたが、次の事項については、今後改善のための方策について十分な検討をされたい。

### (1) 市民活動センターの周知及び活用について

開設以来 2 年を経過した市民活動センターであるが、松江市民にとっては一部の特定の人たちのための施設と捉えられているのではないかと懸念されている。誰でも気軽に入れる公の施設は知られることから始まる。また、市民活動の推進は人と人との繋がりから始まるため、その拠点には自然に人が集まり、賑わいが生まれるくらいの活力が必要とされる。松江市総合計画にあるとおり行政の中で市民活動の推進を高く位置づけ、全庁的に知恵を出し、松江市の総合力を活用して、フリーマーケット、リサイクル製品展示、児童・生徒の作品展示等様々な取組みを実施していくことが求められている。地域との連携の面からも天神市の日はもとより、継続的に趣の異なる催しを実施していく必要がある。

### (2) 人材の活用について

新たな市民活動を支援することは重要であるが、従来の自治会等の市民活動の活性化もまた大変重要な課題である。地域においては近年では誰がどんな分野の知識経験を持っているのか情報が不足してきている。地域づくりは人づくりといわれており、そうした意味で市民活動と市民大学とがタッグを組んで人づくりを推進される体制を執られたことは高く評価できるものである。市民大学の受講者アンケートにおいても「学んだことを何かに活かしたい」との声があることから、これからは市民大学で学んだことを活かすこと、特に地域に活かすことを目的としてその仕組みづくりを求められている。地域のリーダーとなる人材の発掘・育成に市民大学が担う役割は大きいと思われるので、個人情報であることに配慮をしながら、その仕組みづくりに一工夫を加えて地域づくりへの貢献を求めたい。

また、市民活動センターの管理運営について、利用者協議会に加えて、運営委員会を設置し、そのあり方から議論を始めるとのことであったが、市民活動推進の趣旨からいっても市民活動団体の人材を活用でき、人材育成にも繋がる指定管理者制度の導入について推進されたい。

### (3) 障害者優先駐車場について

障害者優先駐車場については、設置場所として好ましい 2 階と 3 階のエレベーター付近に 3 区画設置されていた。しかし、駐車場入口の案内表示は小さく目立たないため、障害者優先の駐車区画があるのか、どこにあるのか初めて利用する人にはわかりづらい。また、障害者優先駐車区画の表示が壁にだけ小さなマークで表示してあるだけで発見しづらい状況である。他の駐車場と同様に障害者優先駐車場が一般利用者に使われているところをみかけるが、一般利用者の認識を高めるためにも、一目で明らかに障害者優先とわかる表示方法とするよう、運営主体である交通局と十分に協議されたい。

## 団体種別利用件数

(単位：件、%)

| 種 別     | 年度 | 利 用 件 数      |            |      |       | 日数換算<br>稼働率 |
|---------|----|--------------|------------|------|-------|-------------|
|         |    | 松江市<br>主催・共催 | 市民活動<br>団体 | 一般団体 | 合計    |             |
| 501研修室  | 18 | 86           | 98         | 99   | 283   | 62.5        |
|         | 19 | 85           | 89         | 105  | 279   | 61.8        |
| 502研修室  | 18 | 76           | 65         | 69   | 210   | 49.9        |
|         | 19 | 65           | 67         | 80   | 212   | 50.0        |
| 504講義室  | 18 | 22           | 18         | 8    | 48    | 12.4        |
|         | 19 | 24           | 35         | 16   | 76    | 19.8        |
| 505研修室  | 18 | 138          | 160        | 120  | 418   | 79.8        |
|         | 19 | 141          | 129        | 126  | 396   | 83.0        |
| 506研修室  | 18 | 135          | 69         | 54   | 258   | 60.2        |
|         | 19 | 170          | 90         | 49   | 309   | 68.4        |
| 交流ホール   | 18 | 193          | 63         | 39   | 295   | 66.9        |
|         | 19 | 198          | 57         | 37   | 292   | 67.5        |
| 401研修室  | 18 | 77           | 146        | 68   | 291   | 65.1        |
|         | 19 | 95           | 171        | 95   | 361   | 74.7        |
| 402研修室  | 18 | 61           | 434        | 88   | 583   | 90.2        |
|         | 19 | 36           | 419        | 85   | 540   | 87.4        |
| 和室1     | 18 | 74           | 78         | 57   | 209   | 52.4        |
|         | 19 | 75           | 70         | 28   | 173   | 44.3        |
| 和室2     | 18 | 67           | 76         | 20   | 163   | 45.2        |
|         | 19 | 65           | 78         | 4    | 147   | 40.5        |
| 和室3     | 18 | 66           | 95         | 80   | 241   | 60.5        |
|         | 19 | 45           | 121        | 63   | 229   | 60.1        |
| 菓子作りホール | 18 | 119          | 2          | 11   | 132   | 34.0        |
|         | 19 | 151          | 6          | 18   | 175   | 42.5        |
| 201研修室  | 18 | 145          | 150        | 0    | 295   | 63.4        |
|         | 19 | 149          | 165        | 0    | 314   | 68.4        |
| 202研修室  | 18 | 115          | 65         | 0    | 180   | 45.2        |
|         | 19 | 99           | 80         | 0    | 179   | 43.7        |
| 合計      | 18 | 1,374        | 1,519      | 713  | 3,606 | 56.3        |
|         | 19 | 1,398        | 1,577      | 706  | 3,682 | 58.0        |

## 平成19年度研修会等の開催状況

## 1. 研修会・講習会

(単位：人)

| 開催日     | 講座名                                   | 講師                              | 参加人数 |
|---------|---------------------------------------|---------------------------------|------|
| 6/9(土)  | 企画力&広報力 120%アップセミナー<br>「行列のできる講座の作り方」 | 牟田静香氏<br>(NPO法人男女共同参画<br>おおた理事) | 100  |
| 7/21(土) | 市民活動&ボランティアデビュー講座                     | 小山義弘氏<br>(NPO法人ほっと大東事<br>務局長)   | 40   |
| 9/22(土) | 市民活動を10倍元気にする法、教えます                   | 早瀬昇氏<br>(大阪ボランティア協会事<br>務局長)    | 95   |
| 12/8(土) | 周りをその気にさせる方法<br>～八雲国際演劇祭の人づくり・まちづくり～  | 園山土筆氏<br>(NPO法人あしづえ理事)          | 32   |

## 2. 市民活動フェスタ2007

平成19年9月22日(土)

(単位：人)

|           | 内 容   | 参加人数 |
|-----------|---|------|
| 講演        | 「市民活動を10倍元気にする法、教えます」<br>講師 早瀬昇氏 (大阪ボランティア協会事務局長) | 500  |
| 演奏        | 剣舞・詩舞、コーラス、ホルン演奏、日本舞踊<br>龍笛、女声合唱、ラウンドダンス、創作舞踊     |      |
| 展示・<br>体験 | 市民活動団体の活動展示、アイマスク体験、<br>プチロケット体験、まるごと忍者探検隊        |      |

## 3. 市民活動に活かそう「松江講座」

(単位：人)

| 開催日                 | 団体名・講座名                                 | 講師                   | 参加人数     |
|---------------------|---|----------------------|----------|
| 10/30(火)<br>11/9(金) | 松江ピノイカピットビシグ<br>在県フィリピン人のためのIT講座        | 国際交流課職員              | 14<br>13 |
| 1/29(火)             | NPO法人しまね子どもセンター<br>読んでもらえる報告書「写真の作り方」講座 | 秘書広報課職員              | 20       |
| 2/21(木)             | まつえ市民大学サポーターの会<br>出前講座「日ごろの精神ケアについて」    | 釜瀬春隆氏<br>(釜瀬クリニック院長) | 52       |

4. 登録団体テーマ別事業

「とことん『和』を味わおう」

平成19年8月25日(土)

(単位：人)

|       | 内 容   | 参加人数 |
|-------|---|------|
| 演奏    | 大正琴、尺八、詩吟、琴   | 420  |
| 展示・体験 | 書道作品展示、お茶席・お抹茶体験、絵手紙展示、洋裁作品展示<br>武者行列写真展示、手作り甲冑着用体験、古布のパッチワーク作品展示 |      |

「国際交流イベント」

～おどって食べて世界と出会おう！～

平成19年11月25日(日)

(単位：人)

|      | 内 容  | 参加人数 |
|------|--|------|
| ステージ | オカリナ・ケーナ演奏、フラダンス、松江ピノイカピットビシグ<br>留学生ダンスグループ、韓国発リサイクル創造ノリダン   | 500  |
| 屋台広場 | フィリピン料理、韓国料理、ブラジル料理  |      |
| ブース  | 【活動展示】<br>ロシアを理解する市民講座実行委員会、しまね多文化共生ネットワーク、<br>国際ネットワークしまね、松江ピノイカピットビシグ、(財)AFS日本協会<br>松江支部、(財)松江市国際交流協会、(財)しまね国際交流センター |      |

5. 気軽に聞いて気軽に話そうRing! Ring! (りんりん)トーク

平成19年6月16日(土)

(単位：人)

| テ ー マ                                     | ゲ ス ト                     | 参加人数 |
|---|---------------------------|------|
| 「知らせる広報からまきこむ広報へ」<br>広報について～おやこ劇場の取り組みから～ | NPO法人おやこ劇場<br>神田代表・竹田広報部長 | 6    |

6. 登録団体活動 わくわく体験クラブ

(単位：人)

| 団 体 名 (開催日)   | 内 容                 | 参加人数 |
|---|---------------------|------|
| NPO法人おやこ劇場松江センター<br>(4/18、9/11、10/23、12/11、1/22、2/12、2/26、3/11) | コンサート<br>ダンボールめいろ 他 | 延451 |
| 山陰音楽療法研究会(4/24)   | 音楽体験講座              | 30   |
| グリーンフィンガー倶楽部(6/25、8/19、12/8)                                    | 草木染め教室 他            | 延25  |
| 松江かけはし(7/15、8/19、10/14)   | 救急法 他               | 延35  |
| 新日本婦人の会(10/24)  | 手作り体験講座             | 50   |

## まつえ市民大学受講者数

(単位：人)

| 基本カレッジ           | 受講者数   |        |
|------------------|--------|--------|
|                  | 平成18年度 | 平成19年度 |
| シニアカレッジ(シニアカレッジ) | 60     | 60     |
| シニアカレッジ H19新設    |        | 60     |
| ふるさとカレッジ         | 60     | 60     |
| スポーツ健康カレッジ       | 43     | 34     |
| 音楽カレッジ           | 59     | 57     |
| 美術カレッジ           | 60     | 60     |
| 環境カレッジ           | 50     | 53     |
| 総合カレッジ           | 45     |        |
| カレッジサポーター養成講座    | 17     |        |
| だんだん応援コース        |        | 31     |
| 子ども応援カレッジ        | 25     |        |
| 合 計              | 419    | 415    |

平成19年度、シニアを に分割、 を へ統合しています。

さらに平成20年度、コース編成及び定員を大幅に見直しています(定員500人)。

子ども応援カレッジは生涯学習課所管。平成19年度以降、市民大学 基本カレッジの枠から除外しています。

(単位：人)

| 特別コース    | 受講者数   |        |
|----------|--------|--------|
|          | 平成18年度 | 平成19年度 |
| IT講習会    | 171    | 168    |
| ITコース    | 25     | 0      |
| 菓子づくり教室  | 164    | 151    |
| ジュニアスクール | 796    |        |
| 合 計      | 1,156  | 319    |

ジュニアスクールは、生涯学習課所管。平成19年度以降、市民活動センターの集計から除外しています。

(単位：人)

| 公開講座          | 参加者数   |        |
|---------------|--------|--------|
|               | 平成18年度 | 平成19年度 |
| 佐藤愛子 講演会      | 900    |        |
| 藤原正彦 講演会      | 760    |        |
| 高田 純 講演会      | 280    |        |
| 島根大学管弦楽団定期演奏会 | 300    | 600    |
| 田辺聖子 講演会      |        | 776    |
| 安部 司 講演会      |        | 360    |
| 秋元優巳 講演会      |        | 374    |
| 牟田静香 講演会      |        | 80     |
| 白木 仁 講演会      |        | 109    |
| 合 計           | 2,240  | 2,299  |

公開講座は、市民大学受講生と一般応募者の合計数です。